

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 市 長		平成24年 7月31日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 代表取締役社長 加藤 薫
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	NTTドコモグループ・環境マニュアル	
適 用 範 囲	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ山王パークタワーほか261箇所	
導 入 年 月 日	2008年1月1日	
認 証 番 号	YKA 4004084	
基 本 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に配慮した事業の実践</li> <li>・環境マネジメントの強化</li> <li>・環境コミュニケーションの推進</li> <li>・生物多様性の保全</li> </ul> 詳しくはドコモのHPにある「ドコモ地球環境憲章」をご覧ください。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	2020年度に向けたNTTドコモグループ環境ビジョン「SMART for GREEN 2020」を制定。 ・低炭素社会の実現（2008年度より総量10%（12万t-c02）以上の削減など） ・循環型社会の実現（全廃棄物合計の最終処分率2%以下など） ・生物多様性の保全（あらゆる活動が地球上でつながり、生物多様性とかかわりが深いことを認識し、事業特性に応じて関係する国内外の活動範囲とその影響を把握し、保全効果が認められる取組みを継続的に推進するなど）	
目標を達成するための取組の内容	目標達成に向けて「ECOお客様チャネル専門委員会」「ECOネットワーク設備専門委員会」「ECOマネジメント専門委員会」の3専門委員会にてアクションプランを策定。	
目標を達成するための取組の進捗状況	個別アクションプラン管理表にて進捗管理。	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初計画どおりに取り組むことが出来ている。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規制、地域条例の遵守状況について1年に1回確認を行っている。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しについては原則として1年に1回マネジメントレビューを実施。 平成22年度は、目標を概ね達成したことから、平成23年度も同一システムで運用した。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。